

平成31年度の予算の概要

「出会いから始まるいきいき幸せまちづくり」

「未来につながる、暮らしやすいまちの実現に向けて」



今月の特集では、3月町議会にて可決された平成31年度当初予算について、その概要をお知らせします。

本年度は、「未来につながる、暮らしやすいまちの実現に向けて」をキーワードに子育てや教育基盤の整備を始め、高齢者、障がい者などへの支援の強化、安心・安全の更なる充実、公共施設の老朽化対応などに力を注ぎ、約4万2千人の町民の皆さんが幸せに暮らすことができるまちを目指した予算編成をしました。

一般会計

一般会計は、町が行う仕事の大部分を賄う予算で、町税や国・県からの支出金などを財源にしているもので、町民の皆さんに最も関わりの深い予算といえます。

特別会計

特別会計は、特定の財源で特定の事業を行うもので、土地取得特別会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、幸田駅前土地区画整理事業特別会計、農業集落排水事業特別会計があります。

企業会計

企業会計は、一つの会社のように独立採算制で事業・経理を行うものです。本町では、水道事業会計、下水道事業会計がこれに当たります。

平成31年度当初予算

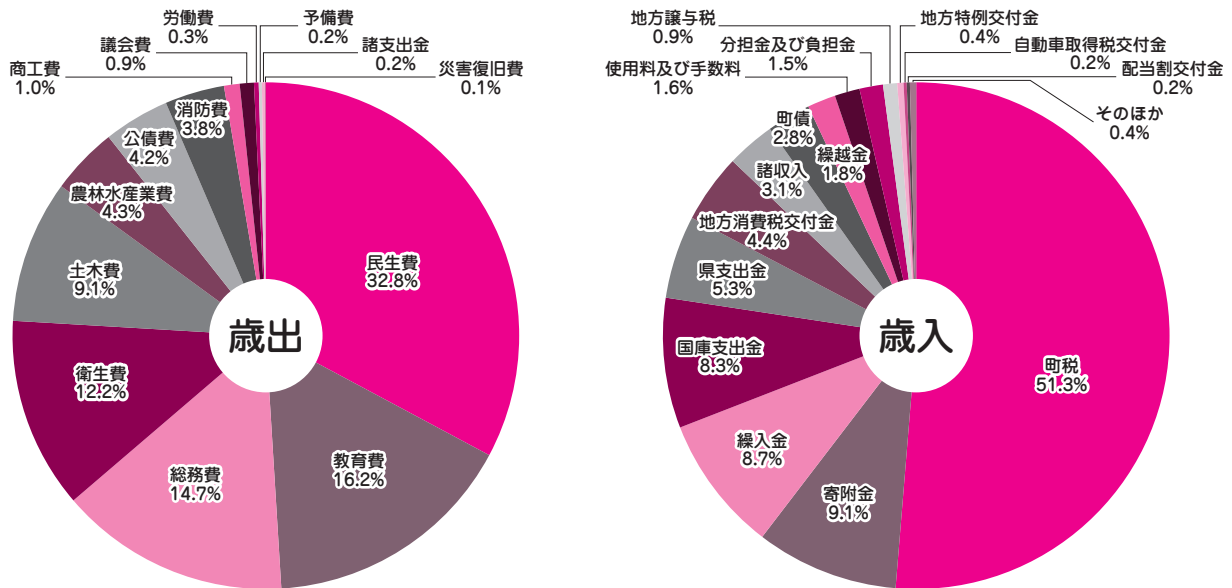
(▲減)

会計区分		本年度予算(千円)	前年度予算(千円)	伸び率(%)	
一	一般会計	16,460,000	15,520,000	6.1	
特別会計	土地取得特別会計	21,423	21,393	0.1	
	国民健康保険特別会計	3,297,792	3,427,827	▲3.8	
	後期高齢者医療特別会計	438,907	409,344	7.2	
	介護保険特別会計	2,003,468	1,853,009	8.1	
	幸田駅前土地区画整理事業特別会計	310,871	223,769	38.9	
	農業集落排水事業特別会計	365,583	356,190	2.6	
	下水道事業特別会計	-	753,489	-	
企業会計	水道事業会計	収益的支出	792,347	731,116	8.4
		資本的支出	331,339	377,349	▲12.2
	下水道事業会計	収益的支出	704,064	-	-
		資本的支出	460,235	-	-
合計		25,186,029	23,673,486	6.4	

* 下水道事業特別会計は、平成31年度から企業会計へ移行しました。

歳入歳出予算総額164億6千万円

平成31年度幸田町一般会計予算歳入歳出款別構成比(%)



歳出

費目別に見ると、民生費が全体の32.8%を占め、次いで教育費16.2%、総務費14.7%となっています。民生費は、障がい者短期入所（ショートステイ）を実施する施設の建築による6千万円増など、対前年度で1億5千万円（2.8%）の増加。教育費については、各地域での生徒・児童数の増加への対応として北部中学校校外用地整備工事、豊坂小学校増築工事や給食センター増築工事などにより、対前年度で2億7千万円増（11.2%増）となり、歳出全体では9億4千万円増（6.1%増）の予算額となりました。

歳入

最も大きな割合を占めている町税は、対前年度比0.9%減の84億5千万円（構成比51.3%）と減収を見込みました。財源不足を埋めるため基金（貯金）から14億3千万円の取り崩し（繰入金）を予定しています。また、近年歳入の大きな割合を占めている寄附金（ふるさと寄附金）は、前年度同額の15億円を見込んでいます。借金である町債は、建設事業に係る費用の補てんとして、4億5千万円の借入を予定しています。平成31年度末の町債現在高は38億円と、2億円の減少を見込んでいます。

主な区分の内容

歳入：1年間のすべての収入

【町税】 町民税、固定資産税、軽自動車税など町民の皆さんから納税されるお金

【繰入金】 積立してある基金（貯金）から取り崩し、または特別会計から繰り入れるお金

【国庫（県）支出金】 特定の事業の財源の一部として、国（県）から支出されるお金

【町債】 大きな事業を行うために、国や金融機関などから借りるお金

歳出：1年間のすべての支出

【民生費】 子育て支援、お年寄りや障がい者などの福祉・医療などに使われるお金

【教育費】 小・中学校、ハッピーネス・ヒル・幸田の運営や生涯学習講座などに使われるお金

【総務費】 町職員の給与や町の財産管理などに使われるお金

【衛生費】 ごみ処理や健康推進に使われるお金

【公債費】 町債を返済するお金

平成31年度 主な取り組み

AED設置事業

事業費：158万円

(消防本部消防署)

安全安心なまちづくりの一環として、町内すべてのコンビニエンスストアにAEDを設置します。24時間、誰でもいつでも、より多くの皆さんがAEDを使用できるようになります。



旅券事務 (パスポートの申請・受け取り)

事業費：45万円

(住民課)

今まで県の窓口で行っていたパスポートの申請や受け取りが4月から役場でできるようになります(町民は原則、県の窓口は利用できなくなります)。

短期入所(ショートステイ) 施設整備

事業費：6,466万円

(福祉課)

自宅で生活されている障がい者を介護されている人が、自身の疾病やそのほかの理由により、一時的に介護できなくなってしまう場合に障がい者の入浴、食事介護など必要な支援を行う施設を菱池字城山(鷺田区)地内に建設します。



町民プール大規模改修工事

事業費：2億円

(生涯学習課)

オープンから20年以上経過し、施設の老朽化が進んでいる町民プールを今後も皆さんに安心してご利用いただけるように、大規模改修を行います。



藤田医科大学岡崎医療センター 整備支援負担金

事業費：7億7,550万円

(健康課)

2020年4月岡崎市針崎町に開院予定の藤田医科大学岡崎医療センターの建設に対し、岡崎市と共同で財政支援を行います。医療圏の救急医療が充実し、身近な場所で高度な医療の提供を受けることが可能になります。

安全安心テラス推進事業

事業費：1,182万円

(防災安全課)

災害時に自分と家族を守るスキルの習得や習慣化を促し、地区の防災力の更なる向上を支援する24時間稼働の防災学習・交流拠点として「(仮称)安全安心テラスセンター」の設置を進めます。今年度は、基本方針や事業内容の検討を行います。



北部中学校整備事業

事業費：2億9,400万円

(学校教育課)

相見地区の区画整理事業などの住宅開発による生徒数増加に伴い、部活動対応として、校外用地を取得しテニスコートと弓道場の整備、また、学習環境対応として特別教室の整備を行います。

高齢者福祉タクシー助成事業

事業費：500万円

(福祉課)

町内在住の80歳以上のみの世帯の人を対象に、タクシーチケットを配布します。高齢者の外出を支援するため、6月から実施する予定です。



問合せ 財政課財政グループ ☎(0564)62-1111(内線353) FAX(0564)63-5139